

2016年3月13日(日)第15回「なぐわし友遊まつり」名細市民センター 10時30分～15時

上野(実行委員長)、南、弓野、青山、斉藤、遠藤、吉田、辻、御菩薩木、加藤、金田、栗栖、
23名 佐藤、永山、富野、大島、鈴木、栗原、渡辺、新井、加藤健、宮崎、神谷

名細地区子どもサポート委員会と共催です。今年の川越子どもサポート発表会では、子ども達から感謝されるサポートの実態を発表しました。まつりでは、一年間の講座の内容、作品、川柳を展示し、参加者と一緒に、折り紙・歌声喫茶・ストラックアウト・ビンゴを行い、中学生と共同で、焼き立てパン、味噌おでん・餅つき・豚汁などを参加者に提供しました。Jcom取材あり。



2016年3月13日(日)第15回「なぐわし友遊まつり」名細市民センター 10時30分～15時

2009年から、「小江戸新聞」、「定年時代」、「朝日新聞」、「川越百人の顔」、「文化放送」で紹介されました。
2008年から、JCOMやレインボウネットで「着物の着付け」「三味線講座」「味噌作り」等10の講座が取材を受けました。



前日の準備風景です。竹内さん、江田さんは、本日は、所用があり参加できませんでした。



2016年3月13日(日)第15回「なぐわし友遊まつり」名細市民センター 10時30分～15時

2005年会員が「川柳」を講座で行ったところ、とても面白い句が沢山出来たので、講座の最後に、みんなでその川柳をもとに「ゆうゆう塾かるた」を作りました。川柳は、現在も続いていて講座の関連として展示しています。



2016年3月13日(日)第15回「なぐわし友遊まつり」名細市民センター 10時30分～15時

2005年に北公民館をはじめ、入間地区公民館研修会、埼玉県公民館運営委員会、川越子どもサポート委員会、名細地区の民児協、高階南公民館、川越シティカレッジ、今年は川越子どもサポート委員会で「男のゆうゆう塾」の活動を発表しました。

